

# 日本女子ソフトボールリーグ 愛媛大会の軌跡



誘致活動が実り、第40回日本女子ソフトボールリーグ愛媛大会が、ひうち球場で10月20・21日の両日、秋晴れの空の下開催されました。世界最速のボールを投げるルネサス高崎のエース上野由岐子投手が2日間とも先発出場するなど、見所がいっぱい。選手の方々も多くの観客を前に、随所でハッスルプレーや国内最高水準の技術を披露。選手の一投一打に興奮し魅了された2日間でした。

なお、当日出場した4チームのサイン色紙やサインボールなどは、石鎚山ハイウェイオアシス館に展示していますのでぜひご覧ください。



## 試合の結果

10月20日(土)

静甲 0-7 日立ソフトウェア

ルネサス高崎 3-2 ホンダ

10月21日(日)

ホンダ 6-4 静甲

ルネサス高崎 2-0 日立ソフトウェア



▲ 記念招待試合(サッカー)



▲ 記念式典の様子



▲ 記念招待試合(野球)



▲ 小松高祭

11月1日、愛媛県立小松高等学校の創立百周年記念式典が執り行われました。

小松高等学校は、明治40年「小松町立実用女学校」として開校。その後、子安高等学校と合併し「愛媛県立子安高等学校」となり、さらに昭和24年に学校の再編成により「愛媛県立小松高等学校」と改称され、今年百周年を迎えました。

当日は、体育館で厳粛に記念式典が行われた後、小松高等学校OBの二名良日氏による講演や、秋川雅史氏による先輩からのメッセージがあり、会場は現在の社会をリードする2人の先輩の話に聞き入っていました。

また、翌日には小松高祭も行われ、百周年にふさわしい、華やかな2日間となりました。

積微百年

咲き誇れ

小松魂

愛媛県立小松高等学校

創立百周年

